日本共産党
名古屋市議団
市政ニュース
2019年3月27日
No.416
http://www.n-jcp.jp
名古屋市中区三の丸三丁目１－１
電話052(972)2071　FAX052(972)4190
発行・日本共産党名古屋市会議員団

3月26日　名古屋港管理組合議会３月定例会　山口清明議員

水族館の入館料への消費税の増税はやめよ
大人2000円を2030円に、小人1000円を1010円に

名古屋港管理組合議会の３月定例会で、山口清明議員が消費税増税に伴う水族館などの値上げ問題と国際バルク戦略港湾の見直しについて質問を行いました。水族館についての質問を紹介します。

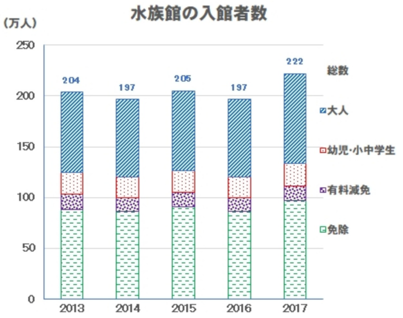
８％のときは2000円で据え置きだった

名古屋港水族館は2年連続で入場者が200万人を超え、博物館相当施設としては名古屋市内では東山動植物園に次いで2位（3位は名古屋城）となっています。この水族館の入場料は５年前に消費税が５％から８％になったときは大人2000円などは据え置き、年間パスポートが5000円から5100円になりました。

今回10％にするための改訂案では大人2000円が2030円、パスポートは5100円が5190円などにする案が出されました。前回は100円単位で改定、今回は10円単位での改定が行われたことが原因です。

消費税増税による増収は3500万円

山口議員は、「消費税増税による増収分は3500万円、値上げをやめても指定管理料の納付金6200万円がその分減るだけで済む。値上げしないで観客増につなげる工夫をしたほうがいい」とただしました。管理者（河村名古屋市長）は「政府がとろくさいことをやるからこうなる。としか言いようがないが、しょうがないでちょっと負担させて」というだけで、値上げ撤回はしませんでした。山口議員は「10月まではまだ日がある。総合的に見て考えなおせ」と求めました。



名古屋港水族館入館料（個人・年間以外は1人1回の料金）

区分		料金
水族館のみ	１人１回	大人　2,000円→2,030円 小・中学生　1,000円→2,010円 幼児　500円（変更なし）
	年間入館料	同一人1年間につき 大人　5,100円→5,190円 小・中学生　2,500円→2,540円 幼児　1,200円→1,220円 家族購入で 大人　4,600円→4,680円 小・中学生　2,200円→2,240円 幼児　1,000円→1,010円
	夜間	大人　1,600円→1,620円 小・中学生　800円→　810円 幼児　400円（変更なし）
	愛知県在住65歳以上	1,000円→1,010円
４館共通	１人１回	大人　2,400円→2,440円 小・中学生　1,200円→1,210円

４館（名古屋港水族館・ポートビル・海洋博物館・観測船ふじ）

障害者に付き添う介護者の入館料免除の拡充を
現状一人、東山動植物園や名古屋城は二人まで無料

名古屋港水族館では、障害者手帳などを持つ本人は入館料を全額免除し、介護者一名の入館料が全額免除となっています。

重度の身体障害をお持ちの方や行動障害を伴う自閉症や知的障害の方の外出には介護者が一人では間に合わないケースも増えてきています。

「障害者総合支援法」にもとづく行動援護などの障害福祉サービスでは、障害のある方の状況により、二人介護が認められています。

東山動植物園、名古屋城、名古屋市科学館などでは介護者二人まで入館料が免除されています。市営交通機関では介護者三名まで無料となるケースも認められています。

山口議員は「他の水族館との横並びでなく、名古屋市の他の施設並みの配慮をすべきだ」と求めました。

障害があっても、きた人みんなで楽しんでもらうことが大事（管理者）

管理者（河村市長）は「不自由な人にも来てもらって、楽しんでもらう。その気持ちのほうがはるかに重要で、無料にするようにやりなさいと昨日言ったところです」と答えました。